



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年8月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 大運

コード番号 9363 URL <http://www.daiunex.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 高橋 健一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 吉野 弘一

TEL 06-6532-4101

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,527	△10.3	8	△82.3	12	△70.1	11	△71.4
23年3月期第1四半期	1,703	28.4	45	—	43	—	41	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	0.19	—
23年3月期第1四半期	0.66	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第1四半期	5,022		1,724		34.3
23年3月期	4,924		1,760		35.7

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 1,724百万円 23年3月期 1,760百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,400	0.8	60	10.8	60	△5.1	55	△23.1	0.88
通期	6,800	3.4	110	137.1	110	131.2	105	104.5	1.69

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「四半期財務諸表の作成に特有な会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	62,280,394 株	23年3月期	62,280,394 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	93,912 株	23年3月期	94,112 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	62,186,482 株	23年3月期1Q	62,187,441 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期財務諸表等	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、3月11日に発生した東日本大震災の影響により生産や輸出が大幅に減少するなど、厳しい状況が発生いたしました。今後の動向につきましては、一部に回復の兆候が出始めているものの、原発事故の影響から予想される電力供給の制約による生産活動の停滞や生産拠点の海外流出などもあり、当面は予断を許さない状況が続くものと予想されます。

当社においても、震災の直接の被害はなかったものの、主要荷主が震災の影響で部品の調達ができず、受注計画が後倒しになるなどの事象がありました。日本経済の収縮や円高の影響で荷動きが低迷し、当第1四半期累計期間の営業収入は、前年同期比△175,751千円(△10.3%)の1,527,305千円となりました。

当社は、採算性の低い賃借施設の返還や人件費の圧縮により損益分岐点を下げてきましたが、当第1四半期累計期間の営業収入の減少が当初予想を上回り、当第1四半期の営業利益は8,053千円、経常利益は12,978千円、四半期純利益は11,790千円となりました。前第1四半期累計期間と比較すると、営業利益、経常利益、四半期純利益はそれぞれ37,485千円、30,429千円、29,453千円の減少となりました。

当第1四半期累計期間のセグメントごとの営業収入は(セグメント間の内部売上高又は振替高を除く)は、港湾運送事業1,422,300千円、自動車運送事業102,550千円、その他2,454千円でそれぞれ、93.1%、6.7%、0.2%を占めております。セグメント利益(営業利益)は、港湾運送事業84,227千円、自動車運送事業21,081千円、その他2,321千円を計上しました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は、2,862,140千円となりました。前事業年度末比169,820千円(6.3%)増加しております。これは現金及び預金の増加242,310千円、営業未収入金の減少77,470千円等によるものです。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産は、2,151,966千円となりました。前事業年度末比70,370千円(3.2%)減少しております。これは投資有価証券の減少45,550千円、車両運搬具(純額)の減少8,539千円等によるものです。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は、1,895,937千円となりました。前事業年度末比8,087千円(0.4%)減少しております。これは、営業未払金の減少41,017千円、1年以内返済予定の長期借入金の増加49,504千円等によるものです。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債は、1,402,428千円となりました。前事業年度末比142,517千円(11.3%)増加しております。これは長期借入金の増加135,030千円等によるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、1,724,020千円となりました。前事業年度末比36,411千円(2.0%)減少しております。これはその他有価証券評価差額金の減少48,239千円、繰越利益剰余金の増加11,790千円等によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、不確定要因が大きく、平成23年5月10日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期財務諸表等

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,482,535	1,724,845
受取手形	9,835	5,031
営業未収入金	806,619	729,148
立替金	336,473	318,029
その他	69,561	97,491
貸倒引当金	△12,703	△12,406
流動資産合計	2,692,320	2,862,140
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	230,623	225,521
構築物(純額)	3,069	2,980
機械及び装置(純額)	34,770	32,516
車両運搬具(純額)	89,199	80,659
工具、器具及び備品(純額)	13,109	12,113
土地	576,183	576,183
リース資産(純額)	35,746	42,745
有形固定資産合計	982,702	972,720
無形固定資産		
のれん	446,896	439,913
その他	23,163	20,562
無形固定資産合計	470,059	460,476
投資その他の資産		
投資有価証券	611,978	566,428
差入保証金	93,160	92,528
その他	378,975	376,817
貸倒引当金	△314,540	△317,005
投資その他の資産合計	769,573	718,769
固定資産合計	2,222,336	2,151,966
繰延資産		
株式交付費	9,741	8,279
繰延資産合計	9,741	8,279
資産合計	4,924,398	5,022,387

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	66,538	73,752
営業未払金	519,344	478,326
短期借入金	539,000	525,000
1年内返済予定の長期借入金	520,887	570,392
未払金	121,761	113,973
未払法人税等	13,980	7,904
その他	122,514	126,587
流動負債合計	1,904,025	1,895,937
固定負債		
長期借入金	971,092	1,106,123
退職給付引当金	188,035	195,298
その他	100,783	101,007
固定負債合計	1,259,911	1,402,428
負債合計	3,163,936	3,298,366
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,394,398	2,394,398
資本剰余金		
資本準備金	314,304	314,304
その他資本剰余金	433,706	433,642
資本剰余金合計	748,010	747,947
利益剰余金		
利益準備金	5,856	5,856
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△1,257,668	△1,245,877
利益剰余金合計	△1,251,812	△1,240,021
自己株式	△10,525	△10,454
株主資本合計	1,880,071	1,891,869
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△119,609	△167,848
評価・換算差額等合計	△119,609	△167,848
純資産合計	1,760,462	1,724,020
負債純資産合計	4,924,398	5,022,387

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業収入	1,703,056	1,527,305
営業原価	1,562,162	1,419,676
営業総利益	140,894	107,628
販売費及び一般管理費	95,355	99,575
営業利益	45,538	8,053
営業外収益		
受取利息	151	76
受取配当金	1,817	9,813
貸倒引当金戻入額	—	502
雑収入	8,619	7,386
営業外収益合計	10,588	17,778
営業外費用		
支払利息	10,340	12,765
貸倒引当金繰入額	2,263	—
雑損失	115	88
営業外費用合計	12,719	12,854
経常利益	43,407	12,978
特別利益		
固定資産売却益	—	240
賞与引当金戻入額	8,678	—
特別利益合計	8,678	240
特別損失		
過年度事業所税	6,953	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,152	—
その他	—	50
特別損失合計	9,105	50
税引前四半期純利益	42,980	13,168
法人税、住民税及び事業税	1,735	1,377
法人税等合計	1,735	1,377
四半期純利益	41,244	11,790

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。